



Global COE “Network Medicine” 主催セミナー

薬物送達学分野主催 講演会 2011-1  
第348回東北大学大学院薬学研究科セミナー



# 蛍光プローブの論理的開発による、新たな 生体応答・in vivoがんイメージングの実現

講師： 浦野 泰照 博士

東京大学大学院医学系研究科 生体物理医学専攻  
医用生体工学講座 生体情報学分野・教授

日時： 2011年1月17日(月) 15:00-16:30

場所： 東北大学大学院薬学研究科 大会議室 (2階)

浦野 泰照先生は、新規有機小分子蛍光プローブの論理的かつ汎用性の高いデザイン法を、世界に先駆けて確立することに成功し、多岐にわたる生体分子を特異的かつ高感度に検出可能な蛍光プローブの開発に成功してきました。また最近、生きている動物個体内の1 mm以下の微小がん部位を、明確に検出可能ながんイメージングプローブの開発にも成功しています。これらプローブの開発事例とその活用による種々のイメージング例を幅広く御講演いただくことになりました。多数の方のご来聴を心からお待ちしております。

世話人：〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 東北大学大学院薬学研究科薬物送達学分野 寺崎哲也  
TEL: 022-795-6831 FAX: 022-795-6886 E-mail: terasaki@mail.pharm.tohoku.ac.jp